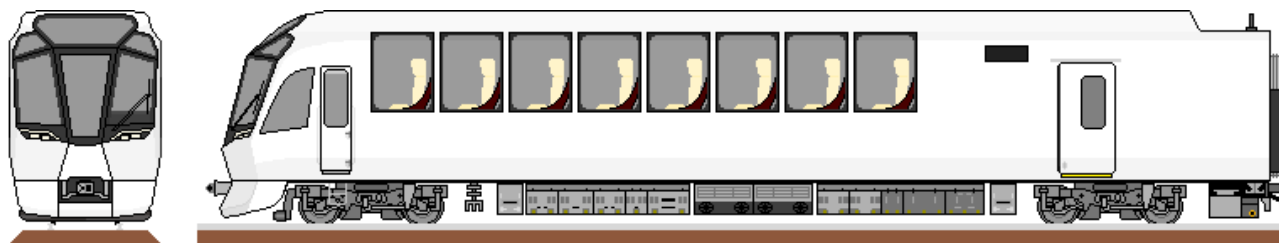


2022年2月28日

“新たな最上級を” 次世代「新型観光特急」、2023年春デビュー！

～和風・洋風・グリーン個室やカフェテリアスペースを導入。専属アテンダントによる充実したサービスをご提供～

河鉄西日本では、2022年3月12日（土曜日）にダイヤ変更を実施し、特急「やまとくろしお」を定期運行とすることを決定しました。これまで運行してきたKW201系車両は、改造により車両を製造し、社会実験を名目とした運用を進めてきました。その結果が良好であったため、継続した運行を行えるよう、さらにサービス面を追求した新型車両を導入することが決まりました。これまでの「鉄道＝移動手段」ではなく、「移動までもが思い出の1ページ」となるサービスをお届けいたします。



外観イメージ

車両の主な特徴

- ① 座席は全て3列のハイグレードなシート。
座席前後の間隔を130cmとして、広々とした座席空間を確保【観光特急最大】。
全席にバックシェルを装備【観光特急初】。
床材に畳を使用した和室のようなくつろぎを提供【当社初】
- ② 先頭車両は、大型ガラスで見晴らしの良いハイデッカー車両。
- ③ 2階建て構造の車両で、軽飲食などを楽しめるカフェテリアスペースを導入。
- ④ ご家族やグループのお客様に旅を楽しんでいただける、和風・洋風の個室を設置【当社初】。
- ⑤ 昨今の感染症に配慮した少人数（2～4名）のお客様向けのグリーン個室を設置【当社初】。

車内サービスの主な特徴

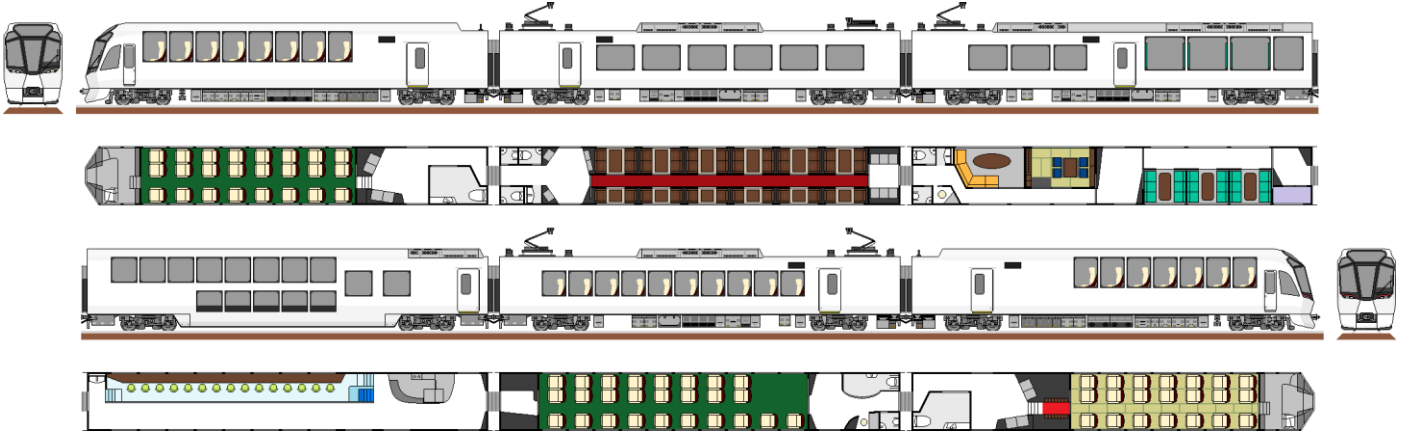
- ① 専属のアテンダント（接客係）が乗車し、軽食や飲料の販売、おしぼりの配布、乗車記念品の配布などきめ細やかなサービスを行います。
- ② 特製弁当やオリジナルスイーツ、沿線の地ビールやお酒など、この特急ならではの食事やドリンクをご提供します。

本特急は、6両2編成、合計12両を製造し、1編成は奈良から白浜・新宮間を、もう1編成は大阪から伊勢方面を結びます。また、一般特急料金のほかグレイシャス券・グリーン車料金、新型観光車両料金（仮称）をいただく予定です。

別紙

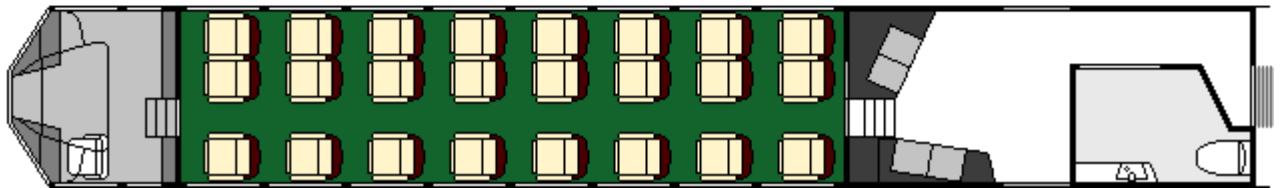
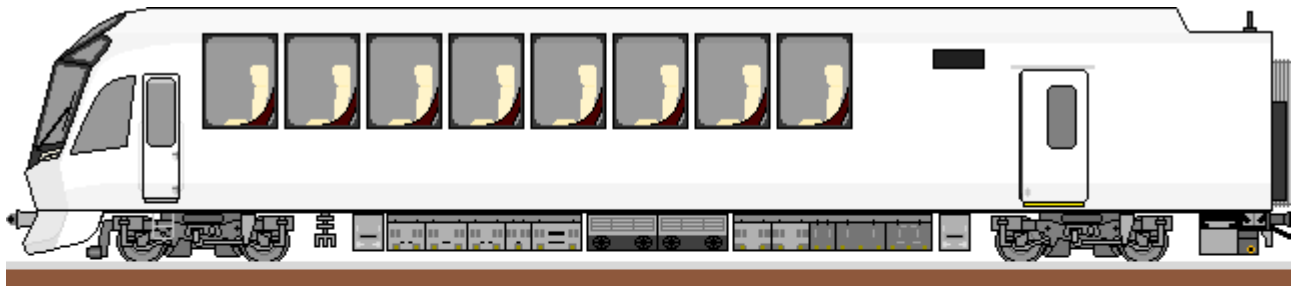
「新型観光特急」の概要

1. 運行開始時期 2023年春（予定）
 2. 運行区間 ①奈良～白浜・新宮
②大阪～伊勢方面
 3. 新造両数 6両編成 × 2編成 計12両
 4. 投資額 約38億円
 5. 車両概要
- (1) 車両編成



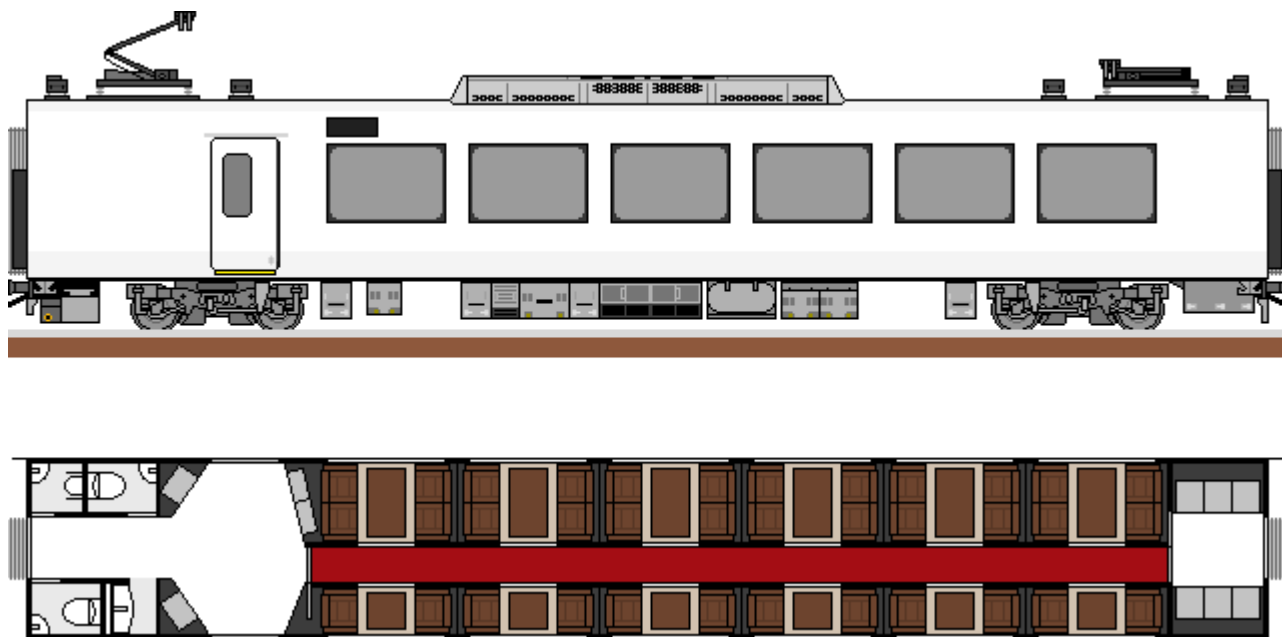
(2) 展望車両【洋室】(1号車)

- 定員：24名
- 特徴：大型ガラスで見晴らしの良いハイデッカー車両。
エントランス付近に鍵付きロッカーを配置。



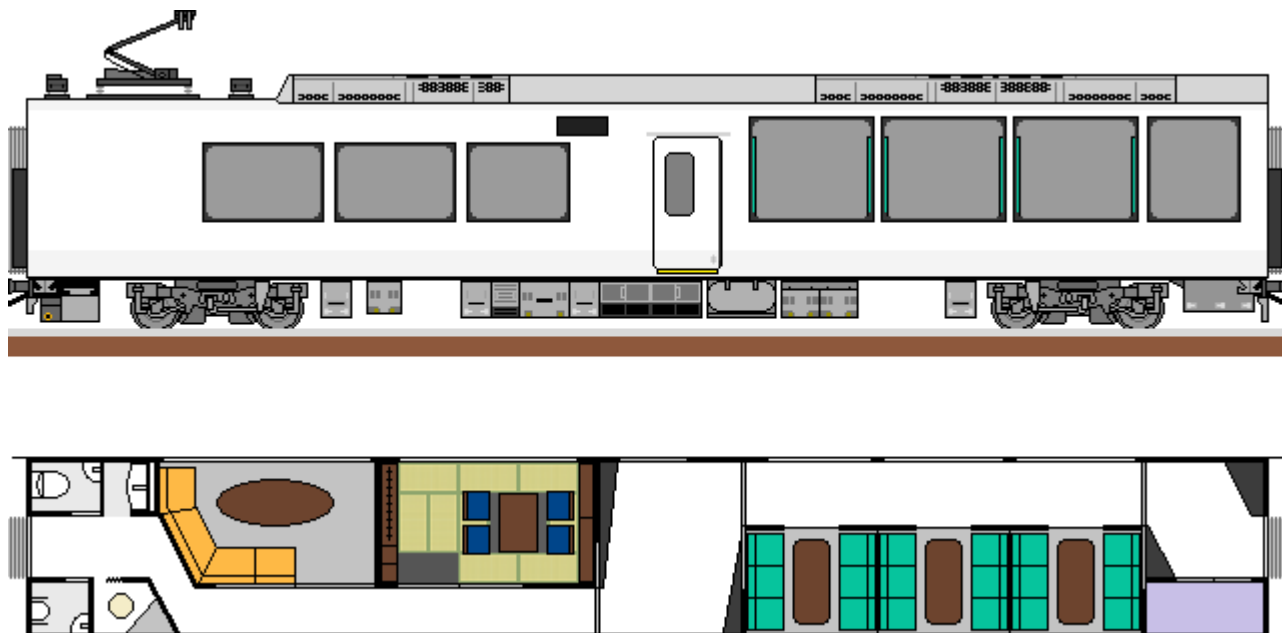
(3) グリーン車個室（2号車）

- 定員：36名
- 特徴：木材を多く使用した落ち着いた空間を演出。
2～4名様と少人数のお客様向けの個室。
遮光カーテンや各部屋の仕切りには障子を使用。



(4) グループ席車両（3号車）

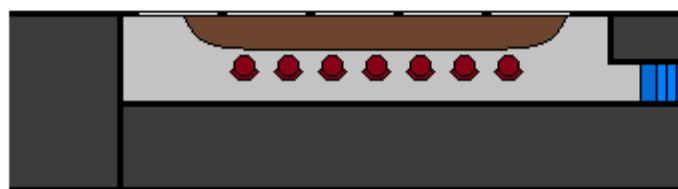
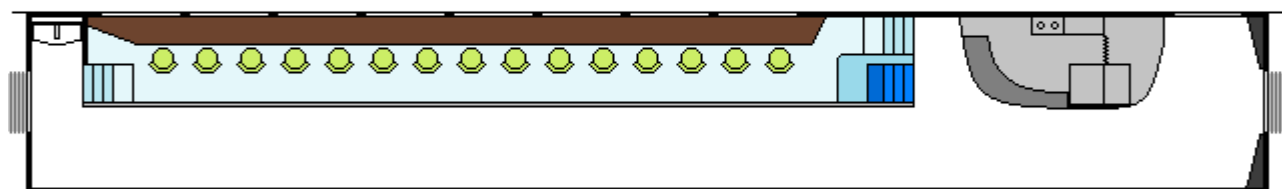
- 定員：26名
- 特徴：6名用のサロン席3箇所、4名用の和風個室および洋風個室で構成。
和風個室の車内では、靴を脱いでゆったりとおくつろぎいただけます。
座面の少し高い座椅子を配置し、座席部分は掘りごたつ風とします。
洋風個室には、L字型ソファ、テーブルを配置し、リビングのようにゆったりと過ごしていただけます。
女性のお客様のためのパウダールームも設置します。



(5) カフェテリア車両 (4号車)

- 特徴：2階建て車両を採用。

軽飲食などを楽しめるカフェテリアスペースを導入。



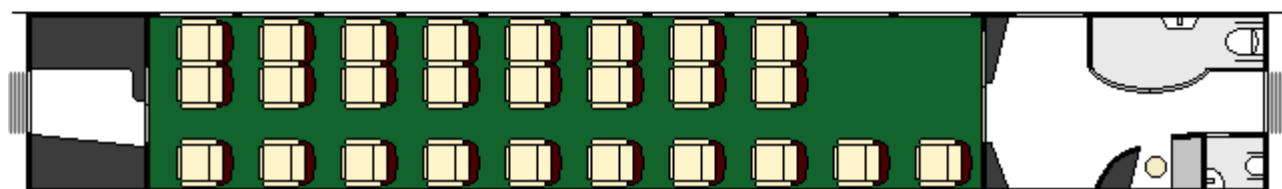
(6) 5号車

- 定員：28名

- 特徴：車いす対応設備を設置。

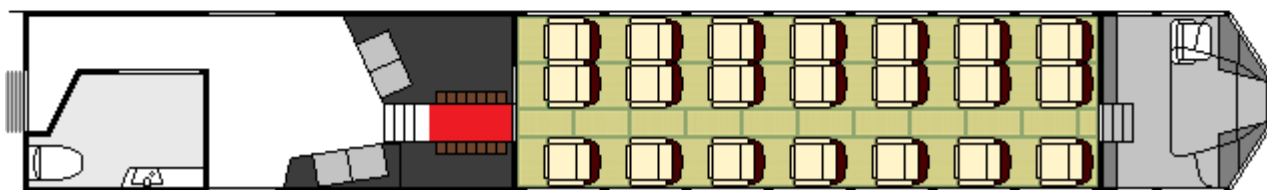
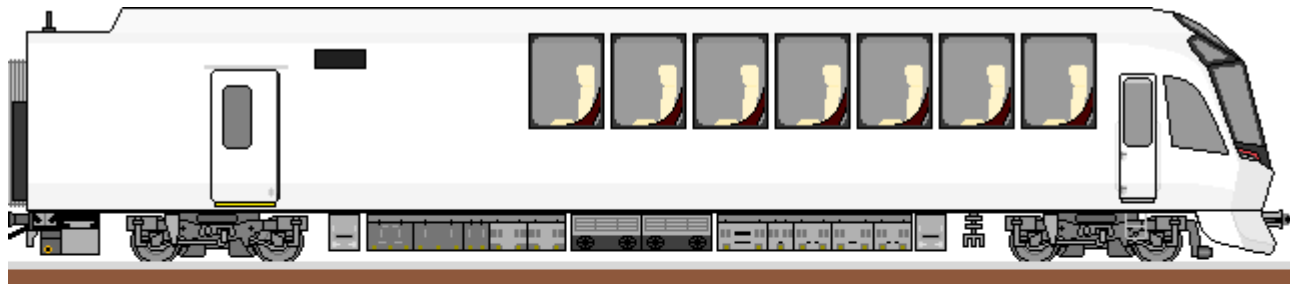
車内はガラス製の荷棚とガラス製の仕切扉を採用し、開放感を持たせます。

女性のお客様のためのパウダールームも設置します。



(7) 展望車両【和室】(6号車)

- 定員：21名
- 特徴：床材に畳を使用し、靴を脱いでおくつろぎいただけます。
靴はエントランスの靴箱へ、室内はスリッパもご用意します。
大型ガラスで見晴らしの良いハイデッカー車両。
エントランス付近に鍵付きロッカーを配置。



(8) その他

◆ 座席

- 全て3列のハイグレードなシートで、前後の間隔も観光特急最大の130cm。
- 後ろのお客様を気にせずリクライニングができるよう、全席にバックシェルを装備。
- 電動レッグレストのほか、電動リクライニング機能、コンセント、読書灯などを設置。

◆ 乗り心地

- 全車に横揺れ軽減装置を設置。

◆ 照明

- 客室天井照明には、照明色や明るさの強度を自動調整する特殊照明を採用し、時間帯や車外の明るさによって変化を持たせ、自然な車内空間を演出します。
- 和風個室、グリーン車個室では、暖色のLED照明を採用し、落ち着いた空間を演出します。

◆ エントランス

- 乗降がしやすいよう広々としたエントランスとします。

6. 車内サービス

(1) 専属アテンダント（接客係）

専属のアテンダントが乗車し、軽食や飲料の販売、おしぼりの配布、乗車記念品の配布など、きめ細やかなサービスを行います。

(2) 販売メニュー

- ◆ お食事・・・特製カレーや軽食、お弁当、季節感のあるメニューに加え、本特急限定の弁当なども予約販売します。
- ◆ お飲み物・・・沿線の地ビールやワイン、日本酒、ジュースなど。
- ◆ デザート・・・車内限定のスイーツなど。

(3) 液晶ディスプレイを用いたサービス

液晶ディスプレイを用いて、運行案内（行先や停車駅）やニュース・天気予報に加え、沿線案内情報、走行中の前方映像、BS デジタル放送、アニメ映像を提供します。個室・サロン席では、映像を自由に選んでお楽しみいただけます。

以上